

北信西包括が 皆さんの交流の場に出張します！

サロン・町内会の集まり・茶話会・交流会……など

地域の皆様の交流の場で、健康についてのお話や軽い体操、介護保険などの制度のお話などさせていただきます。

どのような集会でも、気軽にご相談ください！

私たちに皆さまのいきいきと暮らす毎日のお手伝いをさせてください♪



○どんなことができるの？

<例>

- ・健康に関する講話
- ・介護予防に関する講話、介護予防体操
- ・介護保険や市のサービスについて紹介、説明
- ・いきいきもりん体操の周知や活動支援



新年度の出前講座

5名以上のグループでお申し込みください。

◎一講座 40分～60分

1カ月前までのご予約をお願いしております。
まずはお電話ください。

- ①日時、②場所、③予定参加人数、④代表者名・連絡先
…分かる範囲で良いのでお知らせください。



北信西地区(南・北矢野目、丸子、北信支所管内の鎌田・本内)の相談窓口は

福島市北信西地域包括支援センター ☎ 552-5544

福島だるまを知っていますか？

～福商祭に丸子だるまがやってきた！～

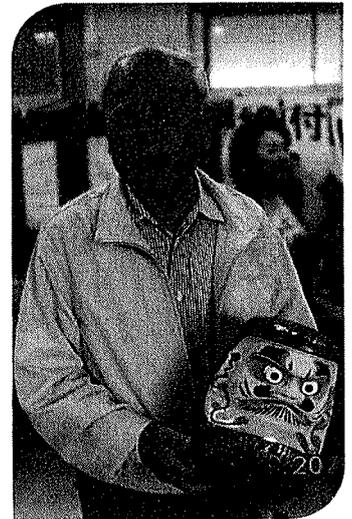
福島だるまとは？

「にらみつけ悪魔を退治し福を呼ぶ」として、にらみを効かせるために最初から目が入っているのが特徴の縁起物です。約150年に亘り製作され、大正昭和にかけて4軒のだるま屋が製作をしていました。現在は村田さん1軒のみとなっています。



丸子富塚町内会の高野勝雄会長に訪問した際にお話を伺ったのがご縁で、令和7年11月8日（土）福島商業高校文化祭「福商祭」へ福島だるまの取材に行ってきました！

地域の子供たちを中心に、だるまや起き上がり小法師の絵付け体験をしている現場にお邪魔しました。町内会の子供たちの他、矢野目小学校児童、来場され方々の他、ゲストも来場！絵付けの仕方を丁寧にレクチャーされていました。富塚だるまのTシャツもとても可愛らしく、活動を大いに盛り上げていました。



最後のだるま屋さん
村田さんです



村田さんからのお話

農家の仕事をしながら農閑期に行っていたのがだるまづくりでした。最近では自分も年を取り、在庫は置かず注文を受けて都度製作する形で続けています。後世に残したいとの気持ちもありますが、なかなか引き継ぎ手がない状況です。たくさんの方がこうしてだるまに触れてくれるのは嬉しいです。

Tシャツも笑顔も素敵な高野会長

○地域支え合い推進員より

かねてより福島だるまのことは知っていましたが、こうして話を聞くのは初めてでした。福島だるまに愛情を注ぎ製作を続ける村田さんはもちろんのこと、富塚町内会の宝として町内会全体で盛り上げようと奔走する高野会長も、活動に協力してくれた子供たち、親御さん、福島商業高校も全部北信西の宝。

今後だるまを通じて何か新たなつながりや動きが生まれたら、もっと素敵だなと思いました。

